

週休 2 日履行確認書類作成マニュアル
(土木工事)

令和 7 年 8 月

小田原市

③工事情報入力

「対象工期」は、現場着手日（現場事務所の設置、起工測量、資機材の搬入または仮設工事等を開始した日）から、現場完成日（現場事務所の撤去、後片付け、現場の清掃等が完了した日）までの日付までの日付を入力する。

契約当初、現場完成日が確定しない場合は、暫定として工期末日の 20 日前の日付を入力し、現場完成日が確定次第、確定した日付を入力する。

工期が変更となった場合は、再度入力する。

工事名	〇〇〇〇〇〇建設工事													
工事場所	小田原市〇〇〇番地内													
契約工期	西暦	2025	年	4	月	1	日	～	2026	年	3	月	31	日
対象工期	西暦	2025	年	4	月	5	日	～	2026	年	3	月	10	日

工期変更した場合は再入力

※工期変更前に提出した後述する別紙 2 を再提出する必要はない。

④夏季休暇の入力

夏季休暇を取得する場合は、年間 3 日まで、夏季休暇取得日を入力し、4 日目以降は現場閉所として取り扱い、別紙 2 に入力する。2 年以上実施する工事において、2 年目以降夏季休暇を取得する場合は、2 年目、3 年目の夏休み欄に取得日を入力する。

1 年目	夏季休暇 1 日目	西暦	2025	年	8	月	13	日
	夏季休暇 2 日目	西暦	2025	年	8	月	14	日
	夏季休暇 3 日目	西暦	2025	年	8	月	15	日
2 年目	夏季休暇 1 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 2 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 3 日目	西暦		年		月		日
3 年目	夏季休暇 1 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 2 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 3 日目	西暦		年		月		日

■別紙 1 の提出 (Excel タブ【別紙 1】)

受注者作業

別紙 1 により週休 2 日制確保モデル工事の実施について契約後 7 日以内に監督員に提出する。別紙 1 の作成手順については以下のとおり。

①別紙 1 の出力

「入力シート」に必要事項を入力すると、自動で作成される別紙 1 を、提出日を記入の上、紙媒体で出力する。

別紙1	
週休2日制確保モデル工事実施同意(不同意)届	
〇〇〇〇年〇月〇日	
(宛先)小田原市長	提出日を入力してください。
所在地	小田原市〇〇〇番
名 前	〇〇工業株式会社
	代表取締役 〇〇 ××
次のとおり週休2日制確保モデル工事の実施について回答します。	
工事名	〇〇〇〇〇〇建設工事
週休2日の実施	同意します。(月単位の週休2日)

■別紙1の決裁（紙媒体）

発注者作業

監督員は、別紙1を決裁及び契約検査課へ合議し、原議に綴る。

■別紙2の提出（Excel タブ【別紙2】）

受注者作業

別紙2により週休2日実施状況（当月分）を翌月5日以内に監督員へ報告する。報告手順は以下のとおり。

①現場閉所日入力

受注者は、現場閉所日に合わせて、「現場閉所」欄に「○」を入力する。

雨天により、終日現場閉所とした際にも、現場閉所として「○」を入力する。

現場閉所実績報告書					別紙2	
工事名 ○○○○○建設工事						
2025年7月1日 ～ 2025年7月31日						
曜日	日付	現場閉所	除外期間	備考	印刷時にページを指定してください。	
火	7月1日				対象日数	31日
水	7月2日				現場閉所日数	0日
木	7月3日					0.00%
金	7月4日					
土	7月5日					
日	7月6日					
月	7月7日					
火	7月8日					
水	7月9日					
木	7月10日					
金	7月11日				対象日数	118日
土	7月12日				現場閉所日数	0日
日	7月13日					
月	7月14日					

ここに入力
※コピー&ペーストはしない

②対象期間から除外する期間の入力

工場製作のみ（現場作業を伴わない）の期間、工事全体の一時中止期間、発注者が特に必要と認めた期間（受注者の責に起因しない現場作業期間）のいずれかに該当する期間は対象期間から除外されるため、その旨を監督員と協議した上で、除外期間の欄に「○」を記載し、除外した理由を「備考」欄に入力する。

※年末年始休暇6日間及び先に入力した夏休み3日間は自動的に除外されます。

また、対象期間から除外する期間における「現場閉所」欄には、「○」を入力しない。

※対象期間から除外する期間における「現場閉所」欄は、自動で黒塗りとなります。

曜日	日付	現場閉所	除外期間	備考	累計状況
金	8月9日				
土	8月10日	○			
日	8月11日	○		災害復旧対応	
月	8月12日				
火	8月13日				
水	8月14日				
木	8月15日				
金	8月16日				

除外理由を簡潔に記載

除外期間に該当する場合は、ここに「○」を記入

黒塗り箇所は入力しない

③監督員への提出

現場閉所実績の入力状況を、現場代理人及び主任（監理）技術者が、紙媒体で出力した上で確認し、監督員に提出する。

別紙２は、毎月の履行報告書と共に提出し、履行報告書提出段階で現場閉所実績の入力が完了しているページを提出する。

※紙媒体で出力する際には、ページ指定印刷をしてください。

■別紙２の内容確認（紙媒体）

発注者作業

監督員は「現場閉所」欄に記載された現場閉所日が、工事週間工程表と一致しているかを確認する。

月	9月15日		
火	9月16日		
水	9月17日		
木	9月18日		
金	9月19日		
土	9月20日	○	
日	9月21日	○	
月	9月22日		
火	9月23日	○	
水	9月24日		
木	9月25日		
金	9月26日		
土	9月27日	○	
日	9月28日	○	

別紙 2

対家口

現場閉
日数

現場閉
対象日

現場閉所

判定

<記載例>

工 事 名：〇〇〇〇〇〇建設工事
工事場所：小田原市〇〇〇番地内

工 種 ・ 種 別	9月						
	21	22	23	24	25	26	27
	日	月	水	木	金	土	日
擁壁工				No.4	No.5		
コンクリート打設				No.3	～	No.5	
21N				No.6	～	No.9	
鉄筋工				No.6	～	No.9	
D-16				No.6	～	No.9	
型枠工				No.6	～	No.9	
化粧				No.6	～	No.9	
工							
R C-40							
土工				No.1	～	No.3	
集水排水工				No.1	～	No.3	

現場閉所日が工程表と一致するか確認

現場閉所日が工程表と一致するか確認

■別紙3の提出（Excel タブ【別紙3】）

受注者作業

週休2日制確保モデル工事の実施結果について別紙3にて報告する。報告方法は以下のとおり。

①別紙3の出力

「入力シート」及び「別紙2」に必要事項を入力すると、自動で作成される別紙3を、提出日を記入し、紙媒体で出力する。

※別紙3は2ページあります。両面印刷で出力してください。

②提出

受注者は、出力した別紙3を2部作成し、監督員に提出する。

別紙3	
両面印刷してください。 〇〇〇〇年〇月〇日 (宛先) 小田原市長 現場閉所履行報告書 提出日を入力してください。	
住 所	小田原市〇〇〇番
受 注 者	〇〇工業株式会社
商号又は名称	代表取締役 〇〇 ××
現 場 代 理 人	小田原 花子
主 任 (監 理) 技 術 者	小田原 太郎
電 話 番 号	090-0000-0000
次のとおり、週休2日制確保モデル工事の実施結果を報告します。	
工事名	〇〇〇〇〇〇建設工事
工事場所	小田原市〇〇〇番地内
契約工期	2025年4月1日 ～ 2026年3月31日
対象期間	2025年4月5日 ～ 2026年3月10日
提出時に、発注者から収受印の押印を受けてください。 月単位の週休2日達成 小田原市 〇〇〇〇課 〇年〇〇月〇日 第 〇 号 収 受	
詳細は裏面のとおりです。 (注) 2部作成し、各々保管する。	

「完全週休2日達成」
「月単位の週休2日達成」
「未達成」を自動判定

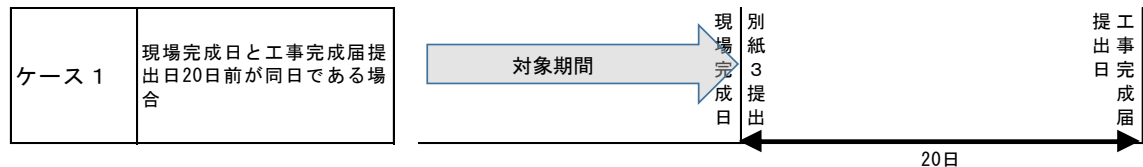
■別紙3の提出時期について

受注者作業

現場閉所履行報告書【別紙3】の提出は、工事の進捗状況に応じて、以下の3ケースのいずれかで実施する。

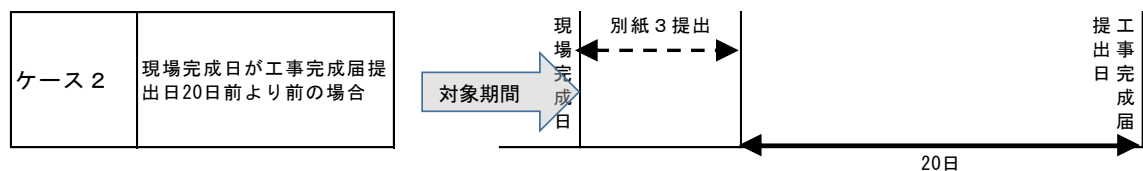
ケース1：現場完成日と工事完成届提出日の20日前が同日の場合

工事完成届提出日の20日前に別紙3を提出する。



ケース2：現場完成日が工事完成届提出日の20日前より前になった場合

別紙3の提出日は、現場完成日から工事完成届提出日の20日前までの間で、任意に設定できることとする。



ケース3：現場完成日が工事完成届提出日の20日前より後になった場合

別紙3の提出日は、工事完成届提出日の20日前とし、その翌日から現場完成日までの現場閉所の計画を記載した別紙2を提出する。また、完成届提出日の20日前より前の時点で、対象期間全体の現場閉所実績が4週8休以上になることが確定した場合には、確定した時点で別紙3を提出することができるものとする。

※「入力シート」における「対象期間」の末日を、現場完成日としてください。



		完成届提出日 20 日前
水	1月8日	別紙3を提出
木	1月9日	
金	1月10日	
土	1月11日	○
日	1月12日	
月	1月13日	
火	1月14日	
水	1月15日	
木	1月16日	
金	1月17日	
土	1月18日	
日	1月19日	
月	1月20日	
火	1月21日	

現場閉所計画を入力

現場完成予定日

■別紙3の受領および対応（紙媒体）

発注者作業

①別紙3と別紙2の整合確認

監督員は、これまで提出された別紙2と別紙3裏面の現場閉所日数及び現場閉所率を突合し、整合していることを確認する。

8月31日		別紙2		別紙3裏面			
備考		履行確認			工事日数 (日)	現場閉所 (日)	現場 閉所率
入力時にコピー&ペーストをしないでください。 デ		対象日数	28日	7月31日	8	4	50.00%
		現場閉所 日数	9日	8月31日	28	9	32.14%
		現場閉所率	32.14%	9月30日	30	4	13.33%
		累計状況		10月31日	31	8	25.81%
		対象日数	36日	11月30日	30	13	43.33%
		現場閉所 日数	13日	12月31日	28	12	42.86%
		現場閉所率	36.11%	1月10日	7	3	42.86%
		4週8休以上達成					

監督員は、別紙3の確認後、内容が問題ない場合には、収受印を押印し、1部受注者へ返却する。

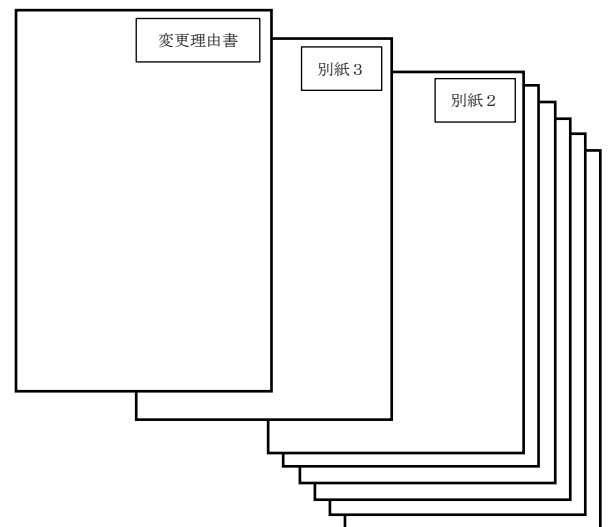
③ 別紙3の決裁

監督員は、別紙3を所属長まで決裁する。

③週休2日の達成による設計変更等

別紙3による報告の結果、週休2日を達成できたことを確認できた場合、監督員は達成状況（**完全週休2日、月単位の週休2日**）に応じて、週休2日補正の設計変更を行う。設計変更の際には、変更理由書に、週休2日を達成した旨を明記するとともに、別紙2、3を変更理由書に添付する。また、監督員は、週休2日を達成した場合には工事成績評定へ反映する。契約検査課担当者は、工事主管課からの設計変更の依頼に基づき、速やかに契約変更の手続きを行う。

別紙3による報告の結果、週休2日が達成でき



ない（なかった）ことを確認した場合、監督員は別紙 3 及びこれまで提出された別紙 2 を、契約検査課を含め所属長まで回覧し、回覧後は原議に綴る。

※令和 7 年 8 月 4 日以降公表のモデル工事（土木工事標準積算基準書 令和 6 年 7 月 1 日 を適用しているモデル工事を除く）においては、通期の週休 2 日達成による経費等の補正はしませんのでご注意ください